

『JIS K 6745 「硬質ポリ塩化ビニル板」』 改正のポイント

日本プラスチック板協会・塩ビ平板部会は、小冊子『JIS K 6745 「硬質ポリ塩化ビニル板」改正について』を平成 20 年 12 月に作成し、会員への配布を行った。ここでは、小冊子の骨子を掲載する。

- ・本JIS規格は、2000年の改正において 国際規格ISO 11833-1:1998に整合化させることを主目的に大幅な改正を行った。
- ・しかし、ISO 11833-1:1998 に関しては 当時の JIS(日本)と DIN(ドイツ)の両国内規格を単純に合体せざるを得なかったという経緯から、品種や規格値、許容差など種々の項目で使いにくい部分が多々あった。
- ・そこで ISO 定期見直しに際し より使いやすい規格に改正すべく日本より修正提案を行い 4 年間の検討期間を経て 2007 年 10 月に ISO 11833-1:2007 が発行された。
- ・この ISO 改正版の発行を受けて、国内規格 JIS K 6745 も改正することになり、より使いやすい JIS を目標に作業を進め、約 1 年の検討期間を経て JIS K 6745:2008 が発行された。
- ・今回の改正版の主要な改正点は以下の通り。
 - (1) 規格の名称を「プラスチック—硬質ポリ塩化ビニル板」に変更
 - (2) 板の区分を押出板 5 種類, プレス板 5 種類, 計 10 種類に変更
 - (3) 板の寸法許容差を, 縦, 横それぞれ 1%に拡大し, また, 温度換算を導入
 - (4) 引張破壊時の呼びひずみの値を変更
 - (5) サンプルングや試験・測定方法を明確化
 - (6) 包装 ⇒ 個別包装 と 出荷こん包 に分けした
 - (7) 表示を一部変更

以上

(追記) JIS規格の購入をご希望される方は、日本規格協会にお申込下さい。

以下の 日本規格協会のホームページからアクセスできます

<http://www.jsa.or.jp/default.asp>